

経営理念	教育目標 「心豊かに 元気に明るく たくましく生きる子どもの育成」 ～元気いっぱい笑顔いっぱいの幼稚園～ めざす幼稚園像 ①明るいあいさつがこよいあう幼稚園 ②子ども達が生き生きと活動できる幼稚園 ③保護者や地域から信頼される幼稚園 めざす子ども像 ①よく見よく聞きよく考える子 ②やさしく思いやりのある子 ③明るく生き生きと活動する子 ④ルールを守り望ましい生活習慣を身につける子 ⑤自分でできることは自分でやろうとする子 めざす教職員像 ①笑顔いっぱい接する教職員 ②子どもに教育的愛情をもってかかわりきる教職員 ③教師としての資質と指導力を高める教職員 ④信頼される園づくりに向けて協働する教職員
------	--

中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目(数値目標)	評価		短期経営目標の達成状況
				9月	2月	
豊かな人間性につながる基礎	知・徳 かかわり合う力の育成 研究保育の成果と課題を日々の保育に生かし、教師の資質・能力の向上を図る。	「すきな遊び」の時間を中心に、環境の構成や教師の援助について研究を進め、遊びを充実させる。	・友達とかかわり合う子 年中：自分大好き(自分の思いを表現する)(90%) 年長：友達大好き(相手の思いを聞こうとする)(90%)	2	★① 3.5	・友達としっかり遊ぶようになった。 ・自分の思いを表現するのに時間を要したり相手に遠慮して言えなかった子どもが、日々の生活や遊びを通して「伝えたい」という気持ちをもつようになっている。 ・後期に入り、いざこざを自分たちで解決しようとしている場面が増えた。まだ教師の仲立ちが必要な場合が多いが、お互いの思いを聞こうとする姿が見られる。
	幼保小の連携を深める。	「幼保小接続カリキュラム」をもとに目標を明確にした交流を実践する。	・「幼保小接続カリキュラム」を見直し、改善する。 ・遊友ネットワークの実施(年7回以上) ・小学校への期待感(90%)	3	4	・カリキュラムにおおきな変化はないが、推進会議を行ったりお便りを交換したりと、交流だけではなく、連携も進められている。 ・交流を重ねるごとに、小学校への期待感が高まり、「早く小学校に行きたい!」と就学を楽しみにしている。
	東広島スタンダードの定着を図る。	「あいさつ」「返事」「ことばづかい」の指導に重点を置く。	・教師・保護者によるアンケート満足度(90%) ・「ふわふわ言葉」の分析(年2回実施)	2.25	★② 2.5	・かかわり合いが見られるようになると、言葉づかいでのトラブルも増え、そこから相手に伝わるようにするための方法を考えていくことができた。 ・ふわふわ言葉の分析ができていない。子どもたちは優しい言葉をかけているが、それをふわふわ言葉として捉えていない様子がある。
健やかな体の育成	体 体をしっかり動かして遊ぶ子どもを育てる。	外遊びの奨励と体づくり「チャレンジタイム」を実施する。	・戸外遊びを楽しむ子(90%) ・体づくり「チャレンジタイム」の実施(90%)	3.25	3.25	・好きな遊びの時間、寒くなると外遊びが減り、ごっこ遊びやコマ、工作など、友達と作ったりなりきったりする遊びに変わった子どもが多かった。 ・なわとびやマラソンは、連続跳びができるようになることを目標にしたり、自分が何回跳べるかに挑戦したりして、一人一人が自分なりに取り組んだ。
	基本的生活習慣の育成を図る。	子どもへの指導とともに保護者啓発を継続的に行う。(早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち)	・げんきもりもりカード「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」の提出率(90%以上)	3.25	3.6	・ほぼ全員が毎日提出している。早寝・早起きができている子どもを毎日発表していることで、子どもの意識も変わってきた。 ・就学に向けて、生活習慣を知るツールになっている。
信頼される幼稚園づくり	危機管理体制の徹底と安全指導の充実を図る。	・安全点検(月1回)と速やかな措置を行う。 ・避難訓練(年7回)実施と事前事後の指導を充実させる。 ・管理職による園内巡視を行う。(1日2回以上)	・安全・安心な幼稚園に対する保護者の満足度(90%) ・避難訓練に関わる実態について肯定的評価(80%)	3	3.25	・避難訓練はとでも上手になり、真剣にできている。 ・今年度は、幼稚園へ行こう週間で保護者の方にも訓練に参加していただいたことで、教師も気付かない発見があったり、保護者の方に子どもの避難の様子が分かったりして成果があった。 ・日頃遊びに使用のおもちゃの破損など、細かな箇所まで安全に対する意識が必要だと思われる。
	開かれた幼稚園づくりの推進を行う。	・定期的な情報発信により園の様子を発信する。 ・保護者が参加しやすい「子育て広場」の開催を行う。	・各たよりの月1回発行とホームページを月2回以上更新 ・保護者アンケートによる満足度(90%) ・保護者の「子育て広場」に対する満足度(90%)	2.25	2.8	・クラスだよりを月1回、クラスのアルバムも発行できた。一方で、ホームページの更新が遅れることがあった。保護者だけではなく、様々な人に園の様子を知ってもらえるように定期的にホームページを更新するようにしたい。 ・子育てひろばは、11月の開催に関しては「幼稚園へ行こう週間」も兼ねており、参加しやすかったと思われる。

改善の方向性

豊かな人間性につながる基礎	遊びの環境の充実→遊びマップの設置(写真・イラスト等で遊びの様子を示し、遊びの環境を職員で話し合いながら構成していく。)
	一人一人のその子らしさが発揮された時に、そのことをしっかり周りの子どもに伝える。自分が大切に思われているという感覚が自信につながり、また相手を認めようとする風土につながるだろう。
	生活と遊びのつながりを大切に→指導計画を基に、幼児期の終わりまでに育みたい10の姿を意識した保育を行う。
信頼される幼稚園づくり	保育室内の整理整頓(こまめな掃除、置いているものの整頓、必要のないものは倉庫に片付ける、捨てるなど、過ごしやすい環境作り)
	日々のやりとりの中で、その子の成長を保護者と共有できるようにする。また、子どもの育ちをクラス全体として捉えられるように、具体的なエピソードや姿を伝えていく。
	安全点検の項目の見直し(固定遊具だけでなく、竹馬、タイヤ、ままごと道具などの子どもが使う物、柵などの場所、全体の異常など)

評価 4・・・目標を上回って達成 3・・・目標どおりに達成 2・・・目標をやや下回って達成 1・・・目標をかなり下回って達成
--